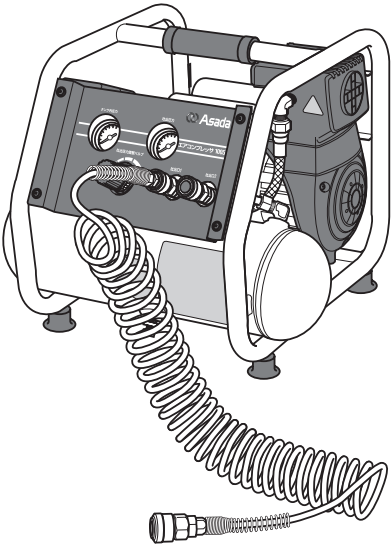
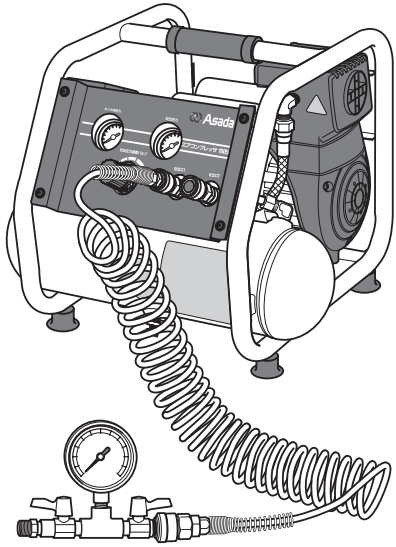
Asada
環境を守る親切ツール

エアコンプレッサ1005

取扱説明書



エアコンプレッサ 1005



エアテストコンプレッサ 1005T

【ご使用前に必ず本書をお読みください。】

エアコンプレッサ 1005

安全にご使用いただくために

このたびは、エアコンプレッサ 1005 及びエアテストコンプレッサ 1005T をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取扱いで本機の性能を十分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- 本機を用途以外の目的で使わないでください。
- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
  - ・ ご注文の商品の仕様と違いはないか。
  - ・ 輸送中の事故等で破損、変形していないか。
  - ・ 付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
（本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。）

警告表示の分類

本書および本機に使用している警告表示は、次の 3 つのレベルに分類されます。

危険 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状態。

警告 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状態。

注意 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、軽症または中程度の傷害を招く可能性がある危険な状態。または、本機に損傷をもたらす状態。

爆発

電源電圧

保護具着用

アース

コード取扱

火炎

火傷

感電

分解禁止

取扱説明書

作業環境

その他

目　次

一般的な注意事項 2
本機特有の注意事項 4
騒音防止規制について 4
製品の構成 5
　各部の名称 5
　仕様 6
　標準付属品 6
準備 7
　設置場所 7
　慣らし運転 7
操作部説明 8
使用方法 9
　組立 9
　使用方法 9
　エアテストコンプレッサ 11
　ドレン（凝縮水）の排出方法 12
　エアフィルタの交換方法 12
　モータ保護装置について 12
　安全弁について 12
保守・点検 13
修理・サービスを依頼される前に 14

一般的注意事項

● ここでは、本機を使用するにあたり、一般的な注意事項を示します。

● 作業要所での詳しい注意事項は、この後の各章で記載しています。

⚠ 危険

◆可燃性の液体（ガソリン・シンナー等）や可燃性ガスのある場所では絶対に使用しないでください。

スイッチの開閉時や使用中に火花を発生しますので、引火・爆発の恐れがあります。

◆濡れた手で電源プラグを電源から抜き差ししないでください。

感電やケガの原因となります。

◆絶対に必要な場合を除き、延長コードは使用しないでください。

不適切な延長コードを使用すると火災・感電や機器の故障の原因となります。

屋外作業で延長コードが必要な場合は、表示 15A 2㎜^{2} 以上 30m 以下の延長コードを全て伸ばした状態でご使用ください。

◆本機を使用用途以外の用途には使用しないでください。

本機は、設備配管の気密試験及び一般エアツールへのエア供給です。

⚠ 警告

◆使用後、部品の交換、掃除、点検時は必ずスイッチを切ってください。さらにプラグを電源コンセントから抜いてください。

◆修理技術者以外の人は、清掃以外の分解はしないでください。

また改造は絶対しないでください。

異常作動してケガをしたり本機の故障の原因となります。

◆作業中は目を保護するために必ず保護メガネを着用してください。

またホコリが多く出る場合は、マスクを着用してください。

研磨くず等が飛散して失明の原因になります。

◆雨中や本機に水がかかる場所では使用しないでください。

感電の原因になります。

◆必ず、アース（接地アース）してください。

アース（接地アース）をしていないと、故障や漏電のとき感電の原因になります。

◆電源コードをつかんで運んだり、電源コードを引っ張って電源から引き抜かないでください。

断線やショートをして発火、火災の原因になります。

◆移動時、作業終了時は必ず電源スイッチを切り、ドレンバルブを徐々に開き、エアタンク内の圧縮空気と凝縮水を排出してください。

エアコンプレッサ 1005

⚠ 注 意

◆作業場所、作業台は常に整理整頓を心がけてください。

安全面だけでなく、作業の能力アップにもつながります。

◆不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。

転倒してケガをする恐れがあります。

◆付属品や部品の交換、点検、掃除をする場合は必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

◆ネクタイや袖口の開いた服、編手袋、ダブダブの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。

◆能力を超えた作業及び、指定以外の使用はしないでください。

ケガをしたり本機が破損する恐れがあります。

◆スイッチを入れた状態で本機を放置しないでください。

故障の原因となります。

◆電圧降下させないでください。

◆使用後は、必ず電源コードを電源から抜いてください。

◆直射日光を避け風通しのよい場所で使用してください。

また本機に布などをかぶせないでください。

発熱を起こし火災の原因になります。

◆工具類はお子様の手の届かない乾燥した場所に保管してください。

◆作業関係者以外は、作業場に近づけないでください。特にお子様には、絶対絶対にさわらせないでください。

◆定格使用時間（30 分）以上運転を行わないでください。30 分運転後は必ず電源を切り、30 分機械を休ませてください。製品寿命を早めたり、性能低下の原因となります。

本機特有の注意事項

⚠ 警 告

◆安定した平らな場所に本機を置いて作業してください。

◆本機始動後はシリンダやシリンダータンク間の継手配管、及びその周辺が大変熱くなります。

シリンダや配管に触れないよう注意してください。やけどをする恐れがあります。

◆製品の手入れを行うときは、必ず電源コードを抜き、コンプレッサ内のエアを抜いてから行ってください。

◆使用しない場合は、エア工具をホースから外してください。

◆エアホースは丁寧に扱ってください。

乱暴に扱うとエア漏れの原因になります。

◆材料の保持は、クランプまたはバイスを使用してください。

手を使って保持するとケガの原因になります。

◆作動中の各種エアツールの先端に手や身体の一部を近づけないでください。

特にお子様には、絶対触らせないでください。

◆各種エアツール工具の取扱説明書をよく読み、使用圧力範囲内の圧力に設定してから使用してください。

必要以上に圧力を加えると故障や事故の原因になります。

◆発電機では使用しないでください。

故障や焼損の原因になります。

騒音防止規制について

⚠ 注 意

◆騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定められた規制があります。状況に応じて遮音壁を設けて作業をしてください。

エアコンプレッサ 1005

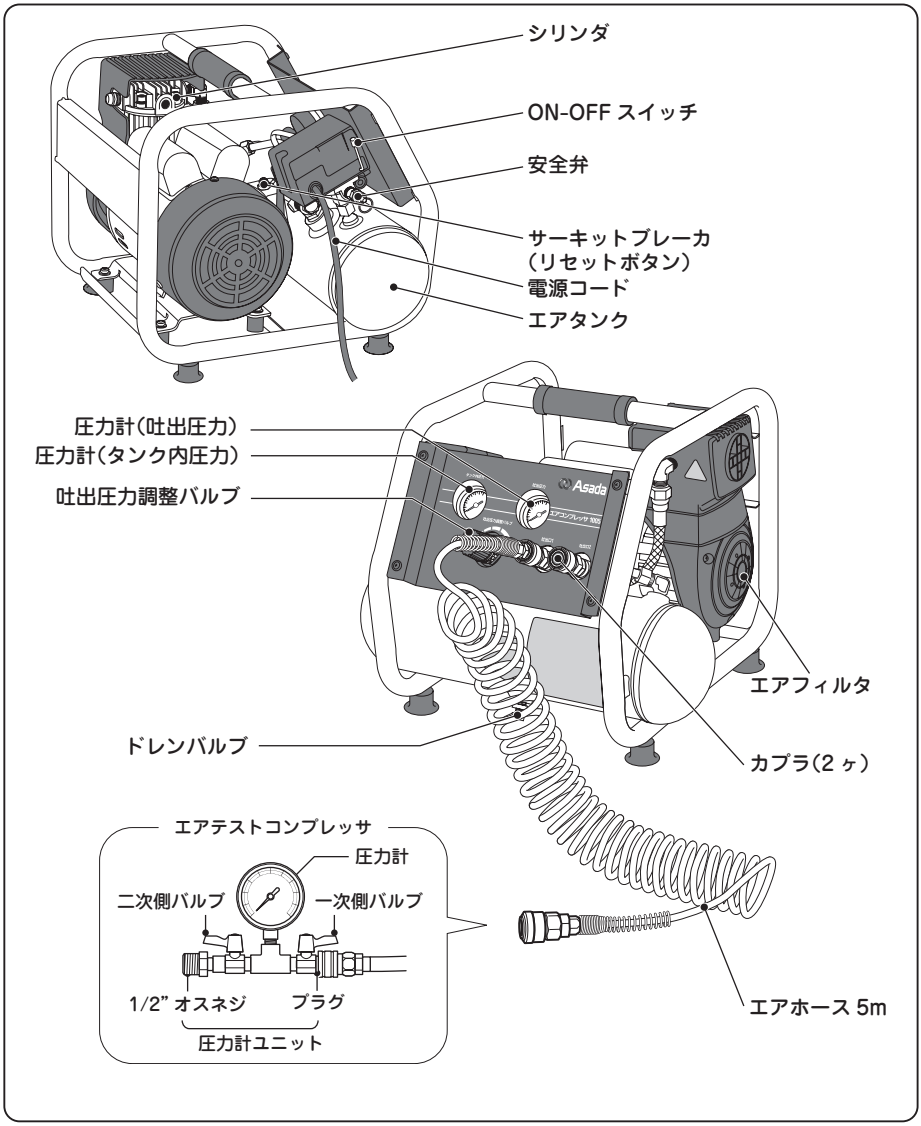
製品の構成

各部の名称

本機には、法律上必要なラベルや安全上の注意ラベルが貼付してあります。

ラベルがはがれたり、汚れて見づらくなった場合には、弊社へご請求ください。

ラベルは必ず同じ場所に貼付してください。



AIR COMPRESSOR1005

仕　様

品　名	エアコンプレッサ 1005	エアテストコンプレッサ 1005T
コード No.	FA1005	FA1005T
入力電源単相	100V 50/60Hz	
入力電流	10A/9A	
消費電力	750W	
タンク容量	5L	
吐出量	110/130L/min（0Mpa）	
最高使用圧力（停止圧力）	0.79MPa	
自動起動圧力	0.6MPa	
サーキットブレーカ	13A	
安全弁設定圧力	0.97MPa（9.89kgf/㎡）	
定格使用時間	30 分	
大きさ（L x W x H）	410 × 380 × 340mm	
質量	19.5kg	
空気接続口	メスクイックカプラ× 2	
電源コード長	2m	

標準付属品

品　名	コード No.	エアコンプレッサ 1005	エアテスト コンプレッサ 1005T
エアホース 5m	FA100502	○	○
圧力計ユニット(1.0MPa)	FA035	−	○
ビッグブルー 0.3L	RT106	−	○
取扱説明書	IM0402	○	○

エアコンプレッサ 1005

準　備

設置場所

① 本機の設置場所には、清潔で乾燥した、換気の良い場所を選んでください。
また本体の周りには十分な隙間を確保してください。

② 下記の場所では設置しないでください。

・風雨にさらされる危険のある場所
・水蒸気中または湿気の多い場所
・異常な振動または衝撃を受ける場所
・有害な腐食性ガスの存在する場所
・周囲温度が 40℃を超える場所
・周囲温度が 0℃をしたまわる場所
・油の蒸気の多い場所
・塵埃の特に多い場所

③ 梅雨時などの湿度が高いときは、タンク内に水が溜まりやすくなります。
タンク内の水を排出してから使用してください。
水が溜まった状態で使用するとエアツールの破損等故障につながる恐れがあります。

⚠ 注 意

◆屋外で使用される場合は、本機が雨や粉塵にさらされないでください。
◆換気の十分でない場所で本機を運転すると、冷却が正常に行われず、使用率が低下してしまいます。
◆吸排気口はふさがないでください。
本体の冷却には、後方からの空気の流れを利用しています。
また、装置の上部にも、操作に支障のないよう、少なくとも 30cm 以上の隙間をあけて設置してください。

慣らし運転

本機をはじめてご使用する前に性能が十分発揮できるように「慣らし運転」を行います。
慣らし運転は以下の順番に行います。

① スイッチを OFF にします。
② 100V コンセントにコンプレッサの電源プラグを差し込みます。
③ ドレンバルブを反時計回りに開いてタンクから空気が抜けるようにします。
④ スイッチを ON にするとコンプレッサは運転します。
⑤ 運転 5 ～ 10 分後ドレンバルブを時計回りに回して閉じます。
⑥ タンク内圧力が上昇し、0.79MPa に達すると圧力スイッチが作動し、自動的にモータが止まることを確認します。
⑦ スイッチを OFF にします。 慣らし運転が終了しました。

操作部説明

本装置の各部の説明をします。

①コンプレッサ本体

エアを供給するモータとコンプレッサになります。

②圧力計（タンク内圧力）

タンク内の圧力を表示します。

③圧力計（吐出圧力）

吐出圧力を表示します。

④吐出圧力調整バルブ

吐出圧力を設定します。吐出圧力調整バルブを右に回すと圧力は高くなり、左に回すと圧力が低くなります。

圧力計（吐出圧力）を見ながら圧力を設定します。

吐出圧力調整バルブは、左に回しすぎると外れますので注意してください。

⑤安全弁

コンプレッサの異常によりタンク内の圧力が規定圧力以上になった場合に開放します。

⑥ON-OFF スイッチ

本機を起動させるスイッチになります。

スイッチの向きを水平にするとON(ON-OFF) 運転を行います。

スイッチの向きを垂直にするとOFFとなります。

⑦ドレンバルブ

タンク内に発生した凝縮水を排出するバルブです。

⑧エアホース 5m

エアを供給するためのホース。

⑨カプラ

エアホースを接続します。

吐出口は一般的なクイックカプラタイプになります。

⑩エアタンク

5L のエアをためることが出来ます。

⑪サーキットブレーカ

モータの不具合等により過電流が流れたときにコンプレッサを停止させます。

⑫エアフィルタ

コンプレッサが取り入れる空気中のゴミを取り除きます。

交換目安時間は 200 時間です。

あくまで目安ですので、汚れがひどい場合は適時交換してください。

コードNo.	品名
FA100503	1005 エアフィルタ

⑬電源コード

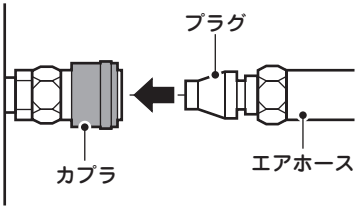
電源は交流 100V 定格 15A 以上のコンセントより直接取ります。

エアコンプレッサ 1005

使用方法

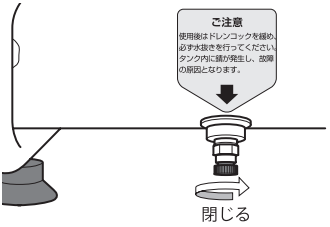
組立

コンプレッサのカプラにエアホースを接続します。

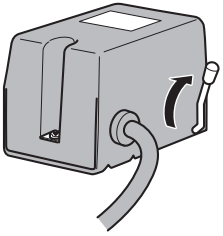


使用方法

① ドレンバルブを時計回りに回して閉じます。

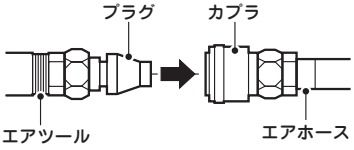


② スイッチを OFF にします。



③ 100V コンセントにコンプレッサの電源プラグを差し込みます。

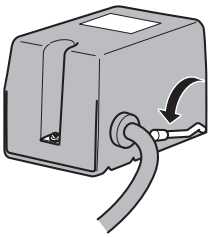
④ エアホースの先端にエアツールを接続します。



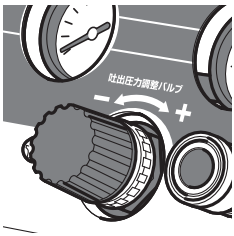
⑤スイッチを ON にするとコンプレッサは運転します。

⑥タンク内圧力が上昇し、0.79MPa に達すると圧力スイッチが作動し、自動的にモータが止まります。

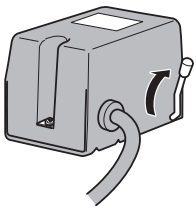
⑦タンク内圧力が 0.6MPa 以下になると自動的に運転を再開します。



⑧圧力調整器にて希望の圧力に設定します。



⑨使用後はスイッチを OFF にし、電源プラグを抜きます。



⚠ 注 意

◆本機始動後はシリンダやシリンダータンク間の継手配管、及びその周辺が大変熱くなります。

シリンダや配管には触れないでください。 やけどをする恐れがあります。

◆ホースやエアツールの脱着は、吐出空気圧を 0MPa に調整するなどして圧力のかからない状態にしてから、ホース・エアツールをしっかり持ってから行ってください。

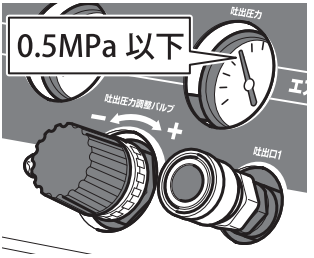
タンク内圧の反動でホースが飛び跳ねることがあります。

エアコンプレッサ 1005

エアテスト（エアテストコンプレッサ 1005T）

①コンプレッサを起動し、エアタンクにエアを貯めます。

②コンプレッサの圧力調整器を調整して、吐出圧力を 0.5MPa 以下に設定します。



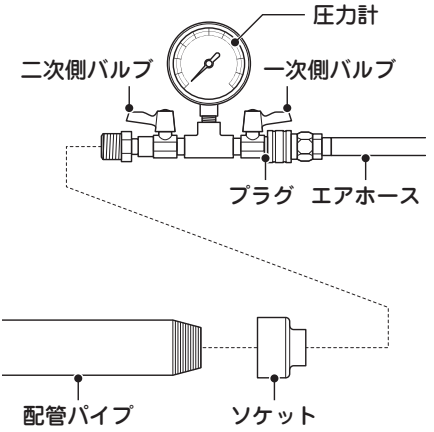
③圧力計ユニットの二次側バルブを閉めます。

④圧力計ユニットを配管後、コンプレッサのホースを一次側カプラに取り付けます。

⑤二次側バルブを開け、圧力計が所定の圧力に上昇したら一次側バルブを閉めます。

⑥設定した圧力より指針が下がった場合、ローテストで漏れ箇所を調査してください。

⑦漏れが発見された場合は、適切な処置を行ってください。



⚠ 注 意

◆必ずコンプレッサの吐出圧力は 0.5MPa 以下に設定してください。

0.6MPa 以上に設定すると圧力計ユニットが破損します。

ドレン（凝縮水）の排出方法

※移動時・作業終了時は必ず電源スイッチを切り、ドレンバルブを徐々に開き、エアタンク内の圧縮空気と凝縮水を排出してください。

使用後、タンク内にエアが残っている間にドレンバルブを開きエアを抜きます。

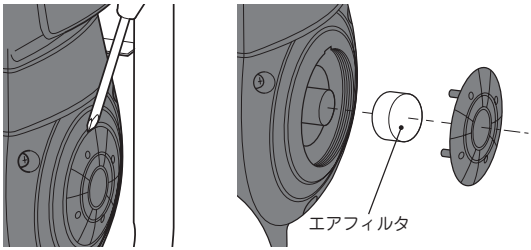
その時同時にタンク内に残った凝縮水も抜きます。

エアフィルタの交換方法

エアフィルタキャップの上の溝にマイナスドライバー等を引っ掛けて手前に外してください。

中にエアフィルタが入っていますので、汚れている場合は新品に交換してください。

エアフィルタキャップはしっかりとはめ込んでください。

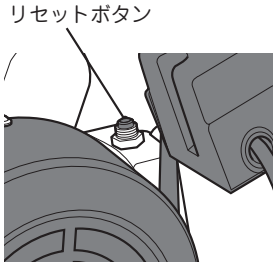


モータの保護装置について

モータには保護装置（サーキットブレーカ）が内蔵されています。

モータの不具合等により過電流が流れるとサーキットブレーカが遮断し、運転が停止します。

サーキットブレーカが遮断した場合は、電源スイッチをOFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。１５分程モータを冷やしてから、リセットボタンを押してください。



安全弁について

タンク内圧力が 0.98MPa 以上になると安全弁が働き、タンク内のエアが排出されます。

エアが抜けると安全弁が閉じエアの排出が止まります。

① 安全弁が働いた場合はスイッチを切って圧力が下がるまで待ちます。

② 安全弁が自動復帰したらスイッチを入れます。

エアコンプレッサ 1005

保守・点検

以下の箇所を定期的に点検・清掃し、適時修正または交換を行ってください。

⚠ 注 意

◆部品の交換・掃除・点検時は必ず本体のスイッチを OFF にし、電源コードを電源から抜いて作業を行ってください。

定期点検

本機をいつまでも効率よくご使用いただくために、定期的な保守点検を心がけるようにしてください。

日常点検・注意事項

① 通電時に異常な振動、うなり、臭い、外観の変色などがありませんか。

② ファンは電源スイッチを入れた時、円滑に回転していますか。

③ スイッチに動作不良はありませんか。

④ ケーブルの接続部に異常な発熱はありませんか。

⑤ 電源ケーブル、プラグに断線しかけているところはありませんか。

⑥ アースは確実に取れていますか。

⑦ 配管に破損はありませんか。

⑧ エアタンクのエア及び凝縮水をドレンから抜けていますか。

⑨ 安全弁の点検

上記を使用前に毎日点検してください。

清掃

本機の使用後は本体についた汚れを落としてください。

① 掃除機（集塵機）を使用してほこりを吸い取ります。

② 装置本体をきれいに拭き取ります。

修理・サービスを依頼される前に

● 修理・サービスを依頼される前に下記の故障診断にしたがって点検してください。
それでも解決されない場合は、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。

現　象	原　因	対　策
起動しない	電源がきていない	電源を入れる
	電圧降下	適切な電源を使用する
	電源ケーブルの断線	ケーブルの交換
	サーキットブレーカの遮断	リセットボタンを押す
		修理または交換
	圧力スイッチの故障	圧力スイッチの修理または交換
	モータの故障	修理または交換
	コンプレッサの焼付け	専門工場で修理
圧力が上がらない	圧力調整器	ハンドルで調整する
	ドレンが開いている	ドレンを閉める
	安全弁よりエア漏れ	安全弁の交換
	ピストンシールの磨耗	ピストン組の交換
	エア漏れ	エア漏れ箇所の点検・修理
	圧力調整器弁不良	圧力調整器の交換
安全弁が作動する	圧力スイッチの故障	圧力スイッチの修理または交換
	安全弁の故障	安全弁の交換
異常音及び振動	設置場所の不良	設置場所の変更
	部品の緩み	部品の増し締めを行う
	コンプレッサ本体の磨耗	磨耗箇所の部品交換

●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
お問合せや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号　：
購入年月日：　　年　　月　　日
お買い求めの販売店

Asada アサダ株式会社

本　社／名古屋市北区上飯田西町3-60　TEL (052) 911-7165　E-mail：sales@asada.co.jp

支　店／東京・名古屋・大阪
営業所／札幌・仙台・さいたま・横浜
広島・福岡

www.asada.co.jp

海外事業所
アサダ・タイランド社　（バンコク）
台湾浅田股份有限公司　（台北）
アサダ・ベトナム社　（ホーチミン）
アサダ・インド社　（ムンバイ）
上海浅田進出口有限公司　（上海）
アサダ USA　(オレゴン州・ユージン)

工　場
犬山工場　(愛知県・犬山市)
アサダ第一精工株式会社（松阪市）
アサダ・マシナリー社　（バンコク）

製品の使用方法に関するお問合せは
0120-114510（イイシゴト）
《受付時間》9:00-12:00／13:00-17:00（土・日・祝日は除く）

Ver.06　コード No. IM0402